

Qポル バイブロ

Qポル バイブロは、サンプル表面の変形を最小にする振動式の研磨装置です。この方法で作製されたサンプルは、電子線後方散乱回折法（Electron backscatter diffraction : EBSD）による解析や原子間力顕微鏡（Atomic Force Microscope : AFM）によるナノインデンテーション、微小領域の硬さ試験に最適です。



特長



- マグネット式でポリッシング・ボウルとクロスをすばやく交換可能
- サンプルの表面の結晶化と腐食を防ぐサーフェスガード機能
- サンプルの質量に応じて振動数を 60 ~ 120 Hz の範囲で自動的に調節
- タッチパネル式の使いやすいユーザー・インターフェース
- 大型サンプルに対応できるΦ 308mm のポリッシングボウル
- 予めインストールされている代表的な材質のポリッシング情報
- クリーニングプログラム
- 低騒音でオペレータの介入なしに長時間の連続運転が可能
- 排気管接続用プラグ付き（安全性と作業環境を考慮）
- 200 までのサンプル作製情報を保存可能

主な仕様

排気用接続プラグ

作業者の健康と安全を確保します。

内部が確認しやすい透明のフード

試料、ポリッシングクロスおよび研磨液への異物混入を防止します。

USB/イーサネット用プラグ

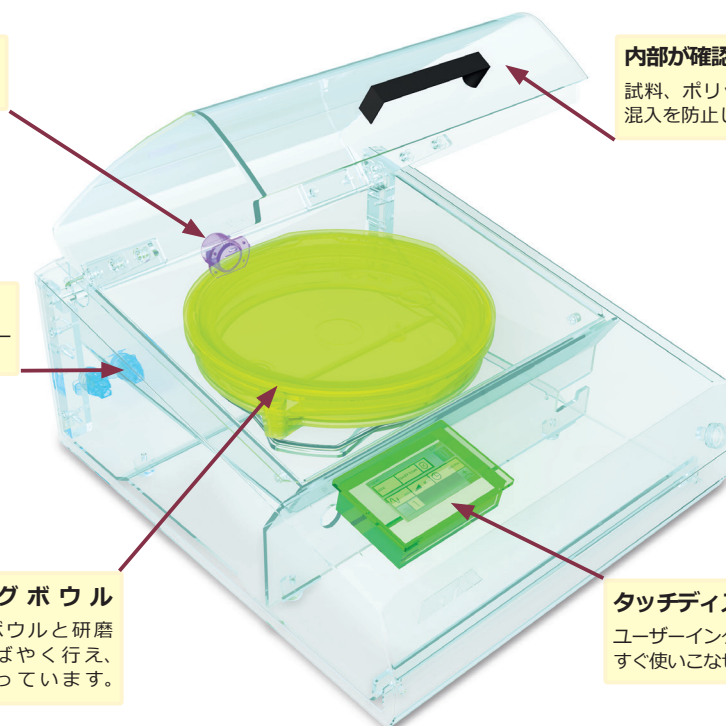
データ移動用のUSBプラグと、リモートサービス用のイーサネットプラグ

交換可能なポリッシングボウル

工具や留め具を使わなくても、ボウルと研磨布の装備・取り外しと清掃をすばやく行え、ATM独自の表面保護機能が備わっています。

タッチディスプレイ

ユーザーインターフェースは、初めてのユーザーでもすぐ使いこなせるように設計されています。



ポリッシング・ボウル



Φ 308mm の大型のポリッシング・ボウルは、最大で 21 個の埋込試料を処理できるだけでなく、大型の試料や中央荷重試料板に取り付けられたままの試料などを同様に処理できる十分なスペースが確保されています。

ポリッシング・ボウルは、強力な磁気で固定されますが、脱着用のボタンを押すだけで簡単に取り外すことができたため、交換や洗浄などの作業が容易に行えます。

クランプ・リングは、ポリッシング・クロスの耐久性を高めるため縁を確実に保護します。

また、ポリッシング・ボウルは、磁気固定用のポリッシング・クロスが使用できるように設計されていますので、クロスの交換も迅速かつ容易に行えます。

サーフェス・ガード



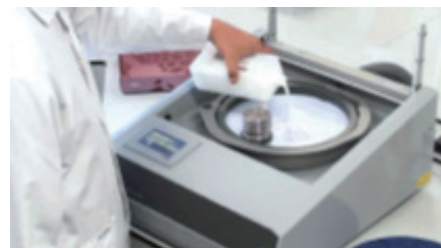
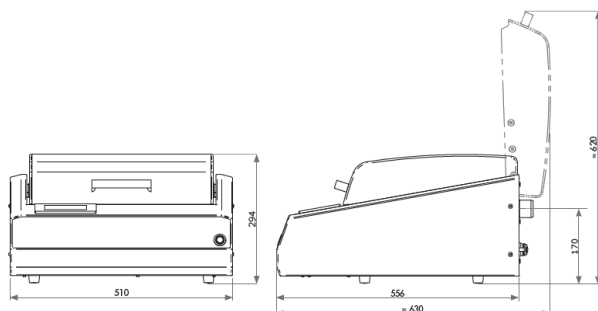
振動式ポリッシングは長時間の工程が多いので、Q ポルバイプロには、ATM 独自のサーフェス・ガード機能が備わっています。これは、プログラムした工程が、オペレータのいない間に終了した場合に、仕上がった試料の表面が錆びたり、ポリッシングに用いた砥粒が再結晶化したりするのを防ぐ機能です。



ポリッシングボウル	内径Φ 308mm
使用ポリッシングクロス	Φ 300mm またはΦ 305mm(12 インチ) 磁気固定式
振動周波数	60~120Hz
騒音	59 dBA : 無負荷時 (周波数 : 60Hz、強さ : 50%)
ポリッシング情報	14 種 (代表的な材料 : アルミニウム、銅など)
駆動電力	135VA
電源	単相 100-120V / 50/60Hz、220-240V / 50/60Hz 接続ロード : 0.25kVA
寸法 (W)x(D)x(H)	510x590x300mm
重量	約 45kg



簡単なポリッシング・ボウルとクロスの交換



使いやすさを追求したデザイン

主なアクセサリ

サンプル・ホルダー Φ 25 / Φ 30 ~ 32 / Φ 38 ~ 40 / Φ 50mm	レベルリング・プレート	ポリッシング・ボウル (予備)

ヴァーダー・サイエンティフィック株式会社

本社 (ショールーム)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-8-8
電話 03-5367-2651 Fax 03-5367-2652
E-Mail info@verder-scientific.co.jp

大阪営業所

〒559-0031 大阪市住之江区南港東8丁目2番52号
電話 06-6655-0003 FAX 06-6629-8080

名古屋営業所

〒460-0003
愛知県名古屋市中区2-9-14 伏見スクエアビル5F
電話 090-9002-5421 FAX 03-5367-2652 (東京本社)